

6年 2学期【国語】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
物語を作ろう	・ 物語の構成や展開について理解している。	・ 読者にも伝わるように、物語の構成や展開を考えている。	写真から想像を広げ、人物の動きや心情が読者にも ・ 伝わるように、構成や表現を工夫して物語を書いている。
		・ 物語の構成や表現などに着目して、推敲している。	
ぼくの世界、君の世界	・ 筆者の考えと事例との関係について理解している。	文章を読んで、筆者が問題を解き明かしていく論の進め方について考えている。	筆者の示した事例と考えの要旨を正確に捉え、筆者 ・ の考えを読みながら、自分自身の「心の世界」について考えている。
		2つの事例から筆者がどのようなことを言いたかったか、自分の考えをまとめている。	
自分の考えを発信しよう	理由や根拠を示して記述したり、文章の構成について理解したりしている。	・ 事実と意見とを区別して書き、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。	自分が見つけた課題について、理由や根拠をふまえ、 ・ 構成や表現を工夫して説得力のある意見文を書いている。
		・ 課題について取材したことから引用したり、図表やグラフなどを用いたりして書き表し方を工夫している。	
きつねの窓	・ 「ききょうの花畑」や「なつかしい庭」の描写に対する感覚を意識して、語彙を豊かにしている。	・ 「ぼく」と子ぎつねの心情変化を具体的に想像したり、情景を描いた表現の効果を考えたりしている。	作品の構成を確かめるとともに、「ぼく」と子ぎつねとの関 ・ わりや気持ちの移り変わりを読み、「窓」に映したいものを通して自分を考えようとしている。
		・ 物語を読み、感じたことや想像したことを書く活動をしている。	
書評を書いて話し合おう	・ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気づいている。	・ 具体的な事例を挙げて、書評に対する自分の考えが伝わるように表現を工夫している。	・ 今までの読書を振り返り、好きな本を選んで書評を書き、友達と読み合い、感想を交流している。